

先端研究基盤共用促進事業シンポジウム2018

文部科学省では、科学技術に関する広範な研究開発領域や、産学官の多様な研究機関に用いられる共通的、基盤的な施設・設備に関して、その有効利用、活用を促進するとともに、これらの施設・設備の相互ネットワーク化を促進し、利便性、相互補完性等を向上するための取組を進めています。本シンポジウムでは、研究設備・機器の共用化の促進に向けて実施している先端研究基盤共用促進事業等の取組内容及び成果を紹介します。

平成30年 **9月6日(木)** 13:10~16:50

幕張メッセ国際会議場2階 201会議室
(JASISコンファレンスプログラムとして実施)

参加費:無料 事前登録:不要

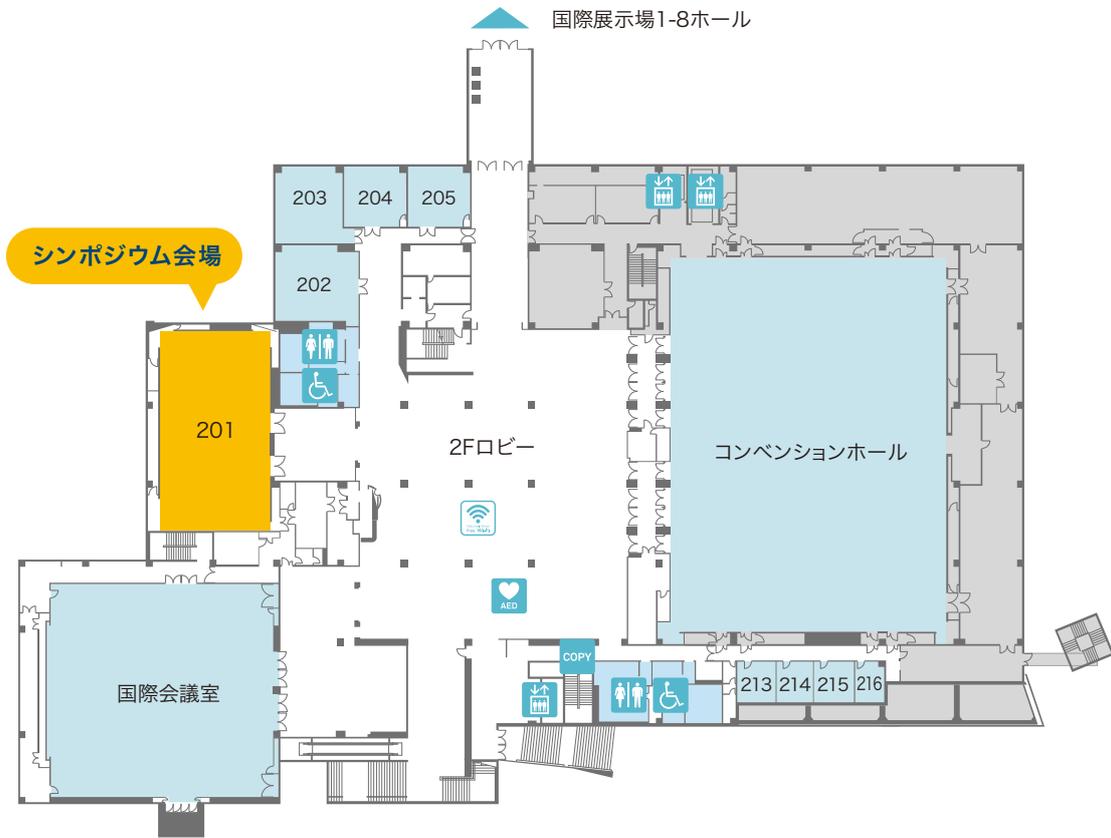
スケジュール

13:10~13:30	主催者挨拶・事業趣旨説明 (文部科学省)
13:30~13:35	我が国の研究開発基盤:NMR共用プラットフォーム 理化学研究所 生命機能科学研究センター 細胞構造生物学研究チーム チームリーダー 木川 隆則
13:35~13:40	原子・分子の顕微イメージングプラットフォームの取組と成果 北海道大学 創成研究機構 特任助手 阿部 光太郎
13:40~13:45	臨床質量分析共用プラットフォーム 横浜市立大学先端医科学研究センター 特任教授 平野 久
13:45~13:50	光ビームプラットフォームの取組と成果 高エネルギー加速器研究機構 学術フェロー 伴 弘司
13:50~13:55	風と流れのプラットフォームの取組と成果 宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 空力技術研究ユニット ユニット長 浜本 滋
13:55~14:00	アトミックスケール電磁場解析プラットフォームの取組と成果 (株)日立製作所研究開発グループ基礎研究センタ 主管研究員 品田 博之
14:00~14:10	休憩
14:10~14:20	北海道大学における次世代研究基盤戦略 北海道大学 創成研究機構 グローバルファシリティセンター 特任助教, 副センター長 佐々木 隆太
14:20~14:30	東京工業大学 キャンパス内クリーンルームの統合共用化 東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 教授 筒井 一生
14:30~14:40	東京都市大学 ナノテクノロジー研究推進センターでの実施状況 東京都市大学 副学長, ナノテクノロジー研究推進センター長 丸泉 琢也
14:40~14:50	イノベーションエコシステムを実現する設備共用 名古屋工業大学 副学長, 産学官金連携・社会連携担当 産学官金連携機構長 江龍 修
14:50~15:00	築20年のクリーンルームの再生と共用ナノファブの構築 京都工芸繊維大学 理事, 副学長 吉本 昌広
15:00~15:10	生命科学系と自然科学系との連携による全学共用システムへの展開 熊本大学 研究サポート推進室 室長 上村 実也
15:10~15:20	大学と国研の連携による共用事業の好循環:高知コアセンターの取組みと今後の戦略 海洋研究開発機構 高知コア研究所 同位体地球化学研究グループ グループリーダー代理 伊藤 元雄
15:20~15:30	休憩
15:30~16:50	【パネルディスカッション】 ~共用システムの導入促進による研究基盤強化に向けて~ (モデレーター) 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議事務局 科学技術政策フェロー 江端 新吾 (パネリスト) 北海道大学, 東京工業大学, 東京都市大学, 名古屋工業大学, 京都工芸繊維大学, 熊本大学, 海洋研究開発機構

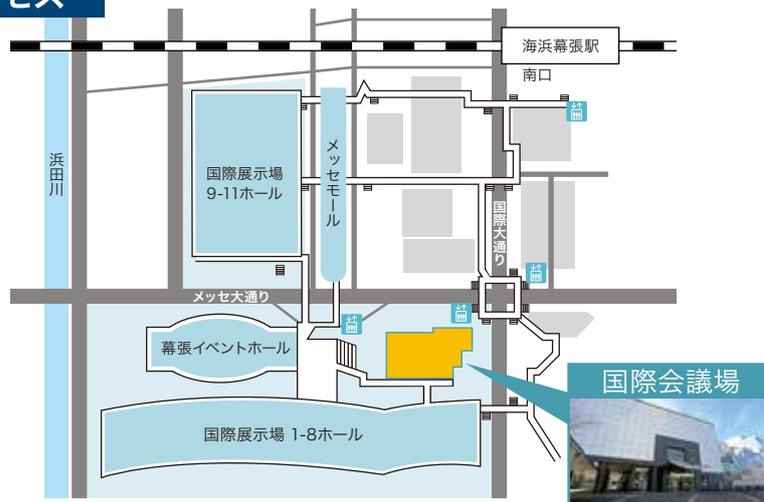
※JASIS2018「ブースNo.5B-504」において、先端研究基盤共用促進事業(共用プラットフォーム形成支援プログラム)の研究設備・機器の実際の利用方法などをご紹介します。是非、お立ち寄りください。

会場案内図

国際会議場2Fフロア図



アクセス



幕張メッセ国際会議場

201会議室

主催：文部科学省科学技術・学術政策局研究開発基盤課

連絡先：【Tel】 03-5253-4111 (内線:4340 / 担当:水田)

先端研究基盤
共用促進事業
URL

共用プラットフォーム形成支援プログラム

<https://www.jst.go.jp/shincho/program/pfkeisei.html>

新たな共用システム導入支援プログラム

<https://www.jst.go.jp/shincho/program/sinkyoyo.html>

シンポジウム参加に際してはJASIS 2018の入場証(無料)が必要となります。

JASIS 2018



この印刷物は、古紙配合率 100%再生紙を使用しています。